



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年10月29日

上場会社名 コムチュア

上場取引所 東

コード番号 3844 URL <http://www.comture.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 向 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営統括 (氏名) 野間 治 TEL 03-5745-9700

四半期報告書提出予定日 2018年11月9日 配当支払開始予定日 2018年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	8,484	8.2	1,214	55.1	1,220	52.7	812	29.8
2018年3月期第2四半期	7,843	28.5	783	29.4	799	32.6	625	54.0

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 813百万円 (29.1%) 2018年3月期第2四半期 629百万円 (56.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	55.59	55.50
2018年3月期第2四半期	42.95	42.80

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期第2四半期 6百万円 2018年3月期第2四半期 4百万円

当社は、2017年10月1日を効力発生日として、1株につき3株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	8,952	5,414	60.5
2018年3月期	8,600	4,872	56.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 5,414百万円 2018年3月期 4,871百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	22.00	22.00	7.40	10.40	
2019年3月期	9.50	9.50			
2019年3月期(予想)			9.50	9.50	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2017年10月1日を効力発生日として、1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2018年3月期の1株当たり第3四半期末配当金及び同期末配当金の1株当たり配当金は株式分割の影響を考慮した金額を記載し、2018年3月期の年間配当金合計は「-」として記載しております。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,025	10.0	2,200	11.8	2,215	10.2	1,560	11.8	106.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	16,120,800 株	2018年3月期	16,083,000 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	1,485,583 株	2018年3月期	1,490,490 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	14,618,333 株	2018年3月期2Q	14,573,601 株

当社は、2017年10月1日を効力発生日として、1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2018年3月期2Q期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP.3「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の継続的な向上に加え、雇用・所得の改善が進むなど経済の好循環が実現しつつあり、国内企業のIT投資についても拡大が継続しています。特に第3のプラットフォーム市場と呼ばれるクラウドサービスにビッグデータやIoT等を加えた新しい市場は今後も順調に推移し、2021年には約15兆円の市場規模に達することが予測されております（IT専門の調査会社・IDC Japan株式会社「国内第3のプラットフォーム市場 産業分野別 企業規模別予測、2017年～2021年」による）。

このような経営環境の中、当社グループにおきましては、企業のIT投資の中でも拡大著しいデジタルトランスフォーメーション領域を中心にビジネスの拡大を積極的に行ってまいりました。その結果、クラウド、ビッグデータ・AIビジネスの拡大、ERP（基幹システム）ビジネスの大きな伸長に加え、新しいビジネス領域であるRPA（ソフトウェアロボットによる業務の自動化）ビジネスの増加などにより、4つの事業（グループウェアソリューション事業、ERPソリューション事業、Webソリューション事業及びネットワークサービス事業）が順調に伸長し、売上高は第2四半期として8期連続の増収となり、過去最高となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、クラウドビジネスなどのコンサルティング業務からの受注による一人当たり売上高の増大、デジタルトランスフォーメーション領域のビジネスの拡大、案件総量の拡大及び見積りやプロジェクト管理プロセスの徹底による不採算案件の撲滅、合併に伴う業務効率化と連結子会社の譲渡による間接費の削減等により、8期連続の増益となり、こちらも過去最高となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は以下のとおりとなりました。

売上高	8,484,411千円（前年同四半期比8.2%増）
営業利益	1,214,236千円（前年同四半期比55.1%増）
経常利益	1,220,283千円（前年同四半期比52.7%増）
親会社株主に帰属する四半期純利益	812,600千円（前年同四半期比29.8%増）

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

① ソリューションサービス関連

当セグメントにおきましては、当社の主力事業であるクラウドビジネスにおいてはコールセンターやオムニチャネルシステムなどの需要の増加、ビッグデータ・AIビジネスでは需要予測やソーシャルのクチコミ分析システムなどの需要の増加、ERPビジネスでは導入や更新ビジネスの増加、新たに立ち上げたRPAビジネスでは事務作業のプロセス改善のシステム化などの増加により、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,487,511千円（前年同四半期比7.4%増）、営業利益は834,830千円（前年同四半期比76.8%増）となりました。

② プロダクト販売関連

当セグメントにおきましては、グループ内のプロダクト販売体制を見直した結果、営業委託費等の内部取引の削減により、当第2四半期連結累計期間の売上高は19,004千円（前年同四半期比76.2%減）、営業利益が352千円（前年同四半期比99.1%減）となりました。

③ ネットワークサービス関連

当セグメントにおきましては、お客様のクラウドへの移行に伴うクラウド環境の構築ビジネス、クラウド環境利用後の遠隔監視ビジネスなど、成長領域へのシフトとビジネスの高付加価値化を積極的に推進したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,110,138千円（前年同四半期比11.9%増）、営業利益は380,543千円（前年同四半期比40.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べて351,874千円増加し、8,952,600千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加522,912千円、受取手形及び売掛金の減少147,484千円、償却によるのれんの減少72,539千円及びライセンス料支払による流動資産のその他に含まれる前払費用の増加90,269千円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べて190,280千円減少し、3,538,032千円となりました。これは主に未払法人税等が102,489千円、未払費用が94,099千円、買掛金が83,119千円、長期借入金が69,996千円それぞれ減少した一方で、賞与引当金が190,840千円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べて542,155千円増加し、5,414,567千円となりました。これは主に、業績が好調なことから、剰余金の配当を上回る親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期通期の連結業績予想につきましては、「平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」(2018年5月7日公表)で発表いたしました数値から変更はありません。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,200,879	4,723,791
受取手形及び売掛金	2,391,201	2,243,717
仕掛品	50,868	71,666
その他	232,170	281,757
流動資産合計	6,875,120	7,320,933
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	123,904	117,734
車両運搬具（純額）	6,727	5,607
工具、器具及び備品（純額）	62,488	56,278
土地	44,765	44,765
その他（純額）	8,600	7,385
有形固定資産合計	246,486	231,771
無形固定資産		
のれん	392,667	320,128
ソフトウェア	25,029	21,610
その他	2,867	2,867
無形固定資産合計	420,564	344,606
投資その他の資産		
投資有価証券	193,099	184,842
関係会社株式	163,688	170,568
差入保証金	315,743	314,313
繰延税金資産	322,660	322,859
その他	63,362	62,705
投資その他の資産合計	1,058,554	1,055,289
固定資産合計	1,725,605	1,631,667
資産合計	8,600,726	8,952,600

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	674,951	591,831
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	139,992	139,992
未払費用	568,633	474,533
未払法人税等	537,196	434,706
賞与引当金	362,453	553,293
役員賞与引当金	19,200	7,346
その他	521,989	588,892
流動負債合計	3,024,416	2,990,598
固定負債		
長期借入金	350,020	280,024
資産除去債務	158,424	158,687
その他	195,452	108,723
固定負債合計	703,897	547,434
負債合計	3,728,313	3,538,032
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,019,869	1,022,124
資本剰余金	279,019	294,145
利益剰余金	4,462,350	4,984,353
自己株式	△904,145	△900,875
株主資本合計	4,857,093	5,399,747
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,104	14,819
その他の包括利益累計額合計	14,104	14,819
新株予約権	1,214	-
純資産合計	4,872,412	5,414,567
負債純資産合計	8,600,726	8,952,600

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	7,843,446	8,484,411
売上原価	6,122,814	6,461,261
売上総利益	1,720,632	2,023,150
販売費及び一般管理費	937,588	808,913
営業利益	783,044	1,214,236
営業外収益		
受取利息	2,064	43
受取配当金	632	8
持分法による投資利益	4,646	6,879
保険解約益	8,310	33
保険配当金	1	-
その他	2,879	1,513
営業外収益合計	18,535	8,478
営業外費用		
支払利息	2,295	1,019
その他	3	1,412
営業外費用合計	2,298	2,431
経常利益	799,280	1,220,283
特別利益		
新株予約権戻入益	-	151
関係会社株式売却益	131,051	-
投資有価証券売却益	26,100	-
特別利益合計	157,151	151
税金等調整前四半期純利益	956,432	1,220,434
法人税等	330,469	407,834
四半期純利益	625,963	812,600
親会社株主に帰属する四半期純利益	625,963	812,600

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
四半期純利益	625,963	812,600
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,830	715
その他の包括利益合計	3,830	715
四半期包括利益	629,794	813,315
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	629,794	813,315

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	956,432	1,220,434
減価償却費	37,801	37,166
のれん償却額	124,003	72,539
賞与引当金の増減額(△は減少)	228,083	190,840
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	199	△11,853
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△2,241	-
受取利息及び受取配当金	△2,697	△51
支払利息	2,295	1,019
持分法による投資損益(△は益)	△4,646	△6,879
保険解約益	△8,310	△33
投資有価証券売却損益(△は益)	△26,100	-
関係会社株式売却損益(△は益)	△131,051	-
売上債権の増減額(△は増加)	64,112	147,484
たな卸資産の増減額(△は増加)	△15,072	△20,798
仕入債務の増減額(△は減少)	△10,557	△83,119
未払費用の増減額(△は減少)	△113,408	△94,099
未払消費税等の増減額(△は減少)	7,668	△34,209
その他	77,658	△73,942
小計	1,184,169	1,344,497
利息及び配当金の受取額	2,713	51
利息の支払額	△2,293	△1,024
法人税等の支払額	△229,520	△469,650
営業活動によるキャッシュ・フロー	955,069	873,874
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,156	△4,985
投資有価証券の売却による収入	40,500	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	305,005	-
無形固定資産の取得による支出	△1,082	△1,010
差入保証金の差入による支出	-	△83
差入保証金の回収による収入	125	1,309
保険積立金の解約による収入	64,229	-
その他	6,522	10,375
投資活動によるキャッシュ・フロー	404,143	5,605
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	-	△403
長期借入れによる収入	130,000	-
長期借入金の返済による支出	△169,996	△69,996
配当金の支払額	△219,105	△288,304
新株予約権の行使による株式の発行による収入	821	3,448
その他	△4,249	△1,312
財務活動によるキャッシュ・フロー	△262,529	△356,568
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,096,683	522,912
現金及び現金同等物の期首残高	2,513,044	4,200,879
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,609,727	4,723,791

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。